

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年3月18日

計画の名称	9 地域の特色を活かした観光・物流・交流の活発化に資する道づくり			
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)	交付対象	甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、上野原市、甲州市、中央市、市川三郷町、富士川町、昭和町、富士河口湖町	

インターチェンジへのアクセス並びに地域間を結ぶ道路の連絡強化を図り、利便性の高い居住空間の整備による人口流出の抑制、アクセス性が高く渋滞のない観光地までの道路整備による観光客数の増加や商工業施設の誘致を促進し、活力のあるまちづくりを進める。

### 計画の成果目標 (定量的指標)

- 【01甲府市】中央自動車道にかかる甲府昭和ICへのアクセス道路を整備し、地域間交流の強化に取り組むことにより、周辺地区の活性化を図るとともに人口流出の防止を目指す。
- 【02富士吉田市】国の直轄事業「新屋拡幅」の事業にあわせ、国道へのアクセス道路を整備し、交通の利便性、観光振興を図ることで観光客の増加を図る。
- 【03都留市】中央自動車道にかかる都留ICへのアクセス道路を整備し、魅力ある観光地へのアクセス性の向上を図り、観光客数の増加を図る。また、区画整理地内の道路の整備を図り、市内定住人口の増加を目指す。
- 【04山梨市】中央自動車道にかかる勝沼・一宮ICへのアクセス道路を整備し、魅力ある観光地へのアクセス道を整備することで観光客数の増加を図る。また、周辺地域の活性化および市内定住人口の増加を目指す。
- 【07南アルプス市】中部横断自動車道の南アルプスICとIC周辺の大規模観光地（6次化拠点施設）へのアクセス道路を整備することで、観光客及び周辺住民の交通利便性の向上を図り、観光客数の増加を図る。
- 【08北杜市】中央自動車道にかかる須玉IC、長坂IC並びに小淵沢ICへのアクセス道路及び関連道路を整備し、魅力ある観光地へのアクセス性の向上を図り、観光客数の増加を図る。
- 【09甲斐市】中央自動車道に係る双葉スマートICへのアクセス道路を整備し、地域間の連絡強化を図り、周辺地区の活性化及び定住化促進を目標とする。
- 【10笛吹市】中央自動車道に事業化が決定した（仮称）笛吹SICへのアクセス道路を整備し、利便性の向上、観光振興を図り、観光客数の増加を図る。
- 【09上野原市】中央自動車道にかかる上野原ICから半径3km以内にある観光地へのアクセス性の向上を図り、観光客数の増加を図る。
- 【12甲州市】産業活性化を目的に企業誘致の道路を整備し、地域間の連絡強化を図り周辺地区の活性化及び定住化促進を目標とし甲州市産業の向上を図る。
- 【13中央市】新山梨環状道路を軸に、周辺都市や地域間の交流・連携を支える骨格道路網の機能強化に取り組む事で、市民の暮らしの向上や交流を育み魅力あるまちづくりの形成を目指すと共に定住者人口の確保を図る。
- 【14市川三郷町】中部横断自動車道の増穂IC～六郷ICの供用開始に合わせて、六郷ICへのアクセス道路の整備を主計画とし、周辺地域の活性化および定住化促進を目標とする。
- 【18富士川町】中部横断自動車道にかかる増穂ICへのアクセス道路を整備し、魅力ある観光地へのアクセス性の向上を図り、観光客数の増加を図る。また、区画整理地内の道路の整備を図り、町内定住人口の増加を目指す。
- 【19昭和町】災害時の救援活動の拠点となる昭和町総合防災公園と甲府昭和IC間のアクセス道路を整備することで、公園～IC間の旅行速度の向上を図る。
- 【25富士河口湖町】国道139号と精進民宿村のアクセス道路を整備することにより精進湖周辺エリアの観光振興を図り、観光客数の増加を図る。

### 定量的指標の定義及び算定式

### 定量的指標の現況値及び目標値

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
【01甲府市】 (アクセス整備後の地区(甲府市宮原町、大里町)内定住者人口数) = (整備前地区内定住者人口数) - (整備後地区内定住者人口数)	12,404人	12,430人	12,460人	
【02富士吉田市】アクセス道路整備前後の観光入込客数を指標とする。 (アクセス整備後の観光入込客増減) = (整備後観光入込客数) - (整備前観光入込客数)	—	5,077,400人	5,652,200人	
【03都留市】アクセス道路整備前後の区画整理地内の人口(密度)を指標とする。 (アクセス整備後の区画整理地内の人口(密度)) = (整備後人口(密度)) - (整備前人口(密度))	20人 2人/ha	20人 2人/ha	50人 5人/ha	
【04山梨市】アクセス道路整備前後の市内人口数を指標とする (アクセス整備後の市内定住人口数) = (整備後市内定住者人口) - (整備前市内定住者人口)	37,100人	37,100人	37,200人	
【07南アルプス市】アクセス道路整備前後の観光入込客を指標とする。 (アクセス整備後の観光入込客増減) = (整備後観光入込客数) - (整備前観光入込客数)	193,000人	500,000人	1,000,000人	
【08北杜市】アクセス道路整備前後の観光入込客を指標とする。 (アクセス整備後の観光入込客増減) = (整備後観光入込客数) - (整備前観光入込客数)	3,024,000人	3,200,000人	3,400,000人	
【09甲斐市】アクセス道路整備前後の市内人口を指標とする。 (アクセス整備後の市内定住人口数) = (整備後市内定住者人口) - (整備前市内定住者人口)	74,400人	74,400人	75,000人	
【10笛吹市】アクセス道路整備前後の観光入込客数(山梨県観光客動態調査:石和温泉・果実郷周辺)を指標とする。 (アクセス整備後の観光入込客増減) = (整備後観光入込客数) - (整備前観光入込客数)	1,750,000人	1,750,000人	1,900,000人	
【11上野原市】アクセス道路整備前後の観光入込客を指標とする。 (アクセス整備後の観光入込客増減) = (整備後観光入込客数) - (整備前観光入込客数)	—	1,000人	3,000人	
【12甲州市】産業道路整備前後の企業誘致数を指標とする。 (整備後の企業増減) = (整備後企業誘致数) - (整備前企業誘致数)	—	1社	3社	
【13中央市】アクセス道路整備前後の市内人口数を指標とする。 (アクセス整備後の市内定住人口数) = (整備前市内定住者人口) → (整備後市内定住者人口)	31,220人	31,602人	31,984人	
【14市川三郷町】アクセス道路整備前後の町内人口数を指標とする。 (アクセス整備後の町内定住人口数) = (整備前町内定住者人口) → (整備後町内定住者人口)	17,500人	17,500人	18,500人	
【18富士川町】アクセス道路整備前後の町内人口数を指標とする。 (アクセス整備後の町内定住人口数) = (整備前町内定住者人口) → (整備後町内定住者人口)	16,500人	16,780人	17,000人	
【19昭和町】災害時の救援活動の拠点となる防災公園と甲府昭和IC間のアクセス道路の旅行速度の向上を指標とする。(実地計測) (道路整備後の旅行速度向上) = (アクセス道路整備前の旅行速度) - (アクセス道路整備後の旅行速度)	20.5km/h	20.5km/h	26.3km/h	
【25富士河口湖町】アクセス道路整備前後の近隣エリアの観光入込客数を指標とする。 (アクセス整備後の観光入込客数) = (整備前観光入込客数) - (整備後観光入込客数)	—	2,160,000人	3,000,000人	

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,758 百万円	A	2,719 百万円	B	0 百万円	C	39 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.4%
-------	---------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	-----------	---------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
交付期間終了後	
山梨県において各交付団体における目標の達成状況やその要因の確認を行い事後評価を実施	
公表の方法	ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
9-A01-1	道路	一般	甲府市	直接	甲府市	市町村道	交安	宮原2号線道路改良事業	現道拡幅 L=0.12km	甲府市					39	-	
9-A02-1	道路	一般	富士吉田市	直接	富士吉田市	市町村道	交安	昭通り線道路改良事業	バイパス L=0.08km	富士吉田市					1	継続	
9-A03-1	道路	一般	都留市	直接	都留市	市町村道	交安	側道古川渡東桂線道路改築事業(1工区)	現道拡幅 L=0.10km	都留市					45	-	
9-A03-2	道路	一般	都留市	直接	都留市	市町村道	交安	井倉環状線支線3号外道路改良事業	バイパス L=1.32km	都留市					236	-	
9-A03-3	道路	一般	都留市	直接	都留市	市町村道	交安	都留市版C C R C事業	道路改良 L=0.12km	都留市					64	-	
9-A04-1	道路	一般	山梨市	直接	山梨市	市町村道	交安	小原東東後屋敷線(第2期)道路改良事業	道路改良L=0.42km	山梨市					84	継続	
9-A07-1	道路	一般	南アルプス市	直接	南アルプス市	市町村道	交安	若草2級7号線道路改良事業	バイパス L=0.20km	南アルプス市					42	-	
9-A07-2	道路	一般	南アルプス市	直接	南アルプス市	市町村道	交安	上今井45号道路改良事業	バイパス L=0.10km	南アルプス市					29	-	
9-A08-1	道路	一般	北杜市	直接	北杜市	市町村道	交安	浅川線道路改良事業(浅川工区)	バイパス L=0.74km	北杜市					177	継続	
9-A08-2	道路	一般	北杜市	直接	北杜市	市町村道	交安	蔵原・村山西割線道路改良事業(蔵原工区)	現道拡幅 L=0.90km	北杜市					30	継続	
9-A08-3	道路	一般	北杜市	直接	北杜市	市町村道	交安	西井出・清里線道路改良事業(西井出工区)	現道拡幅 L=0.70km	北杜市					34	-	
9-A08-4	道路	一般	北杜市	直接	北杜市	市町村道	交安	白州台ヶ原9号線道路改良事業(台ヶ原工区)	現道拡幅 L=0.10km	北杜市					53	-	
9-A08-5	道路	一般	北杜市	直接	北杜市	市町村道	交安	白州台ヶ原8号線道路改良事業(台ヶ原工区)	現道拡幅 L=0.08km	北杜市					49	-	
9-A08-6	道路	一般	北杜市	直接	北杜市	市町村道	交安	大武川線道路改良事業(大武川工区)	現道拡幅 L=0.10km	北杜市					159	-	
9-A09-1	道路	一般	甲斐市	直接	甲斐市	市町村道	交安	新町本線道路改良事業	道路改良L=0.4km	甲斐市					84	継続	
9-A10-1	道路	一般	笛吹市	直接	笛吹市	市町村道	交安	4015号線外道路改良事業(南工区)	現道拡幅等 L=1.0km	笛吹市					297	-	
9-A10-2	道路	一般	笛吹市	直接	笛吹市	市町村道	交安	1-26号線道路改良事業(成田工区)	現道拡幅 L=0.18km	笛吹市					73	-	
9-A10-4	道路	一般	笛吹市	直接	笛吹市	市町村道	交安	1-32号線道路改良事業(南工区)	現道拡幅 L=1.30km	笛吹市					21	継続	
9-A10-5	道路	一般	笛吹市	直接	笛吹市	市町村道	交安	1-13号線他1路線道路改良事業	バイパス L=1.50km	笛吹市					352	継続	
9-A10-6	道路	一般	笛吹市	直接	笛吹市	市町村道	交安	1-8号線他道路改良事業	橋梁架替、現道拡幅等 L=0.60km	笛吹市					161	-	
9-A11-1	道路	一般	上野原市	直接	上野原市	市町村道	交安	桑久保和見線道路改良事業	道路改良 L=400m	上野原市					24	継続	
9-A13-1	道路	一般	中央市	直接	中央市	市町村道	交安	田富玉穂大津線道路整備事業(布施工区)	バイパス L=0.58km	中央市					194	継続	
9-A13-2	道路	一般	中央市	直接	中央市	市町村道	交安	田富I-6号線ほか道路改良事業(布施、下三条工区)	現道拡幅 L=0.32km	中央市					108	-	
9-A13-3	道路	一般	中央市	直接	中央市	市町村道	交安	市道3635号線道路改良事業(大鳥居工区)	現道改良 L=0.08km	中央市					6	-	
9-A14-1	道路	一般	市川三郷町	直接	市川三郷町	市町村道	交安	山王土地区画整理線道路改良事業(市川三郷工区)	バイパス L=0.44km	市川三郷町					64	-	
9-A14-2	道路	一般	市川三郷町	直接	市川三郷町	市町村道	交安	宮原一本松広場線道路改良事業(宮原工区)	バイパス L=0.66km	市川三郷町					34	-	
9-A14-3	道路	一般	市川三郷町	直接	市川三郷町	市町村道	交安	岩間一本松2号線道路改良事業	バイパス L=0.11km	市川三郷町					85	継続	
9-A18-1	道路	一般	富士川町	直接	富士川町	市町村道	交安	山王土地区画整理線道路改良事業(富士川工区)	バイパス L=0.33km	富士川町					64	-	
9-A18-2	道路	一般	富士川町	直接	富士川町	市町村道	交安	青柳32号線道路改良事業	バイパス L=0.22km	富士川町					13	継続	
9-A18-3	道路	一般	富士川町	直接	富士川町	市町村道	交安	リニア側道整備事業	バイパス L=4.00km	富士川町					33	継続	
9-A18-4	道路	一般	富士川町	直接	富士川町	市町村道	交安	大法師線道路改良事業	現道拡幅 L=0.10km	富士川町					6	継続	
9-A19-1	道路	一般	昭和町	直接	昭和町	市町村道	交安	30号線道路改良事業	バイパス L=0.22km	昭和町					51	-	
9-A25-1	道路	一般	富士河口湖町	直接	富士河口湖町	市町村道	交安	精進民宿村道路整備事業	バイパス L=0.12km	富士河口湖町					9	-	
小計(道路事業)															2,719		
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
9-C08-1	景観・修景	一般	北杜市	直接	北杜市		台ヶ原地区修景整備事業(台ヶ原工区)	修景整備	北杜市						4		
9-C10-2	施設整備	一般	笛吹市	直接	笛吹市		公共サイン整備事業	公共サインの整備	笛吹市						27		
9-C13-1	計画・調査	一般	中央市	直接	中央市		中央市幹線道路整備計画	道路整備計画策定	中央市						8		
合計															39		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
9-C08-1	道路事業(9-A08-7)と一体的に旧甲州街道の宿場町の面影を残す町並みを活かすための修景整備事業を行うことで、道路利用者の増加と利便性向上を図りたい。																
9-C10-2	道路事業(9-A10-1)の効果を発揮するため、サイン計画に基づき、観光情報・公共施設等のサイン整備することで道路利用の促進と利便性が向上する。																
9-C13-1	道路事業(9-A13-1)と一体的に今後の交通環境の変化を踏まえ、基幹的な交通体系の形成に取り組み、広域交通ネットワークから市内へのアクセス性を向上するための道路網整備計画を策定する。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

<p>I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<p>アクセス道路の整備を行った結果、地域間を結ぶ道路の連絡強化が図られた。 また、アクセス性が高く渋滞のない観光地までの道路整備により観光客数が増加し、道路利用者の利便性・安全性が向上した。</p>			
--	--	--	--	--

<p>II 定量的指標の達成状況</p>	<p>指標①甲府市 (地区内定住者人口数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>12,460人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>本市全体として、人口が減少をしており、当該地域においても同じ状況となった。しかしながら、減少率をみると人口全体に比べ少なかったことから一定の成果はあげられたと考える。 また、人口減少を他地域に比べ少なくできた要因としては、道路拡幅を実施し、道路の利便性が高まったことにより、市街地へのアクセスが向上し、市外などへの人口流出を防ぐことができたためと考えられる。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>12,261人</p>		
	<p>指標②富士吉田市 (観光入込客数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>5,652,200人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>用地交渉の難航により、事業進捗が図れなかったことから目標値未達となった。 他事業と歩調を合わせ整備する必要があるため、事業者間の連携を密に取る中で早期の事業着手を目指す。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>5,087,523人</p>		
	<p>指標③都留市 (区画整理内定住人口数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>50人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>道路道路整備が完成したことにより、アクセス性が向上し、定住人口の増加に繋がったが、供用後間もないため、現在も宅地化が進んでおり、今後、一層の定住人口の増加が見込まれている。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>5人/ha 46人</p>		
	<p>指標④山梨市 (市内定住人口数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>37,200人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>本市全体として、人口が減少しており、当該地域においても同じ状況となった。また、用地交渉が難航したことにより、整備箇所が部分的となり成果に結びつかなかった。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>37,100人</p>		
	<p>指標⑤南アルプス市 (観光入込客数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>1,000,000人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>道路整備事業が完了し、南アルプスIC周辺のアクセス性や利便性は向上したが、6次化拠点施設が平成28年2月より運営されていないため、目標値未達となっているが、現在、企業を誘致し、集客・交流の拠点施設として再開するよう準備を進めている。拠点施設の整備が完了した際は、目標値の達成が見込まれる。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>196,000人</p>		
	<p>指標⑥北杜市 (観光入込客数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>3,400,000人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>完了箇所のアクセス性の向上が図られ、目標値の達成ができた。また、未整備箇所の整備を進め、利便性・安全性の向上をさらに図っていく。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>3,978,263人</p>		
	<p>指標⑦甲斐市 (市内定住人口数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>75,000人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>本市全体の人口が増加傾向であり、また道路整備事業により利便性が向上したため目標値を達成できた。 未整備区間の整備が完了した際は、さらなる利便性・安全性の向上が見込まれる。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>75,223人</p>		
	<p>指標⑧笛吹市 (観光入込客数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>1,900,000人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>笛吹八代SICの完成により、市内の観光地へのアクセスが向上し観光客数の増加が図られ、未整備区間の整備を進めることでさらなる利便性の向上が見込まれる。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>2,084,624人</p>		
	<p>指標⑨上野原市 (観光入込客数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>3,000人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>関係機関との調整に時間を要したことによる事業期間延長に伴い、整備箇所が部分的であり効果発現が限定的なため、目標とする観光客数までには至らなかった。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>1,300人</p>		
	<p>指標⑩甲州市 (企業誘致数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>3社</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>関係部署との調整に難航し、事業実施に向けての準備が間に合わず未実施となってしまった。 事業未実施のため目標値には到達できなかったが、今後も関係部署と調整を行い企業誘致を行っていく。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>0社</p>		
	<p>指標⑪中央市 (市内定住人口数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>31,984人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>用地交渉の難航により事業期間が延びたことに加え、外国人住民・年少・生産年齢人口の減少により市の人口が減少傾向となっていることに伴い目標値未達となるが、事業完了後には一定の事業効果が期待される。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>30,712人</p>		
<p>指標⑫市川三郷町 (町内定住人口数)</p>	<p>最終目標値</p>	<p>18,500人</p>	<p>目標値と実績値に差が出た要因</p>	<p>関係機関との協議・調整に時間を要し事業進捗が図れなかったため目標値未達となる。</p>	
	<p>最終実績値</p>	<p>16,018人</p>			

	指標⑬富士川町 (町内定住人口数)	最終目標値	17,000人	目標値と実績値 に差が出た要因	県道への接続がスムーズになったことと、区画整理事業の完成により町外からの転入があり効果はあったが、本町全体としては人口減少にあり目標が達成出来なかった。	
		最終実績値	15,300人			
	指標⑭昭和町 (防災公園と昭和IC間の旅行速度)	最終目標値	26.3km/h	目標値と実績値 に差が出た要因		
		最終実績値	21.5km/h			
	指標⑮富士河口湖町 (観光入込客数)	最終目標値	3,000,000人	目標値と実績値 に差が出た要因		アクセス性の向上が図られ、目標値を達成できた。
		最終実績値	3,000,000人			

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況  
(必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

未着手の箇所については、早期に事業着手できるよう検討・調整を進め、事業継続中の箇所は早期供用できるよう事業進捗を図る。



(参考様式3) 参考図面

令和2年3月18日

計画の名称	9 地域の特色を活かした観光・物流・交流の活発化に資する道づくり	
計画の期間	平成25年度～平成29年度(5年間)	交付団体 甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、上野原市、中央市、市川三郷町、富士川町、昭和町、富士河口湖町

